

別紙：指定介護療養型医療施設について

事業所名：

介護保険事業所番号：

記入担当者氏名：

電話番号(職場)：

1 施設の状況

(1) 施設の種別： ①療養型病床を有する病院、 ②療養型病床を有する診療所、
(いずれかに○囲み) ③老人性認知症疾患療養病棟を有する病院

(2) 施設入所定員 (療養型病床等全体(医療保険適用+介護保険適用)) : _____人

(3) 施設入所定員 (うち介護保険適用部分が含まれる病棟(診療所)) : _____人

(4) 施設入所定員 (うち介護保険適用部分のみ) : _____人

2 令和3年8月1日現在の職員数等

管理者氏名： _____

	看護職員		介護職員		理学・作業療法士		介護支援専門員		精神保健福祉士等	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤										
非常勤										
常勤換算後の人数										

(注) 精神保健福祉士等は、老人性認知症疾患療養病棟の場合のみ記入してください。

・当該施設で常勤の職員が週に勤務すべき時間数： _____時間

※8月分の勤務割を添付してください。

既存のもので(実績でなく予定のもので)かまいませんが、職種、氏名、勤務時間がわかるものとしてください。なお、他の事業所の職員も含まれた勤務割の場合は、誰が施設の職員か区別がつくようにし、その人数は上記と同じ数字になるようにしてください。

【記入にあたっての留意事項】

- ① 1(1)の施設種別の欄は該当するものに○をつけてください。
- ② 1(2)と(3)は、療養病床等が1病棟の病院及び診療所は同じ数字になります。
- ③ 2の職員数は、療養病床等が2病棟以上ある病院の場合は、介護保険適用部分を含む病棟についてのみ記入してください。
- ④ 同一病棟内又は診療所内の介護保険適用部分と医療保険適用部分の職員又は指定介護療養型医療施設と指定短期入所療養介護の職員の区別はできないため、その職員は「専従」の欄に記入してください。
- ⑤ 「兼務」の欄には、その従事割合でなく実人数を記入してください。(0.8人や1.5人と記入するのではなく、1人、2人と記入してください。)
- ⑥ 常勤換算とは、同職種の従業者の勤務延時間数を当該施設において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより常勤の従業者の人数に換算するもので、看護職員及び介護職員について記入してください。
なお、同一病棟内又は診療所内の介護保険適用部分と医療保険適用部分の職員を、病床数により按分する必要はありません。(例えば、介護保険適用部分9床、医療保険適用部分9床で常勤職員が10人いる場合には、常勤換算後の人数は「5」でなく「10」となります。)
- ⑦ 「介護支援専門員」の欄には、施設にいる研修修了者の人数ではなく、施設で介護支援専門員としての業務に従事している人数を記入してください。